

1. 事業の位置付け

事務事業名	交通安全総点検事業		
事業担当	市民部 くらし安全課		
予算科目	01-080101-020000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	02	2 身近な生活環境を充実する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働：自治会、学校関係、障害者団体外】		
目的・目標		事業の概要	
市民参加による点検で交通安全に関する市民意識を高めるとともに、点検結果に基づき道路交通環境を改善することで、市民が安全で快適に道路を利用しています。		交通安全の意識を高め、誰もが安心して利用できる道路交通環境をつくるため、市民が道路利用者の立場から状況把握や点検を行い、危険箇所の改善を関係団体へ要望します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	交通安全総点検実施回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			1	1	1			
活動指標②	指標名	交通安全総点検参加者数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			65	65	65			
成果指標①	指標名	点検済み道路延長率						単位	%
	説明・算定式	実施済み延長÷196km（年間約7km×市内28区域）×100							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			36	40	43			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
交通安全の意識を高め、安心して利用できる道路環境をつくるための状況把握や点検を行い、危険箇所の改善を進めることができた。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	道路利用者の視点から問題点を洗い出すことにより、安全で適切な管理が行われている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	継続して行うことにより、地域の道路交通環境が改善されている。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	安心して利用できる道路交通環境づくりができています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	現状の手法により、安心して利用できる道路交通環境づくりが行われているため、効率性が高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 地域ごとの問題点の整理方法を考える必要がある。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				通学路などの危険箇所の点検、改善の要望	通学路などの危険箇所の点検、改善の要望	通学路などの危険箇所の点検、改善の要望		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	18	97	132	0	0
事業費 (A)		0	0	18	97	132	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	13.64				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.65	0.65	0.65	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	5,455	5,455	5,455	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	5,473	5,552	5,587	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 交通安全の意識を高め、安心して利用できる道路交通環境をつくるための状況把握や点検を行い、危険箇所の改善を進めることが引き続き必要である。	
平成21年度取組方針	
行政の視点とは違った問題提起に対する取りまとめの方法を工夫していく。	
課長コメント	市民、関係機関・団体と協働して地域の交通安全について点検し、危険箇所の発見、改善を進め、今後は、点検後の対応状況について、進行管理を適切に行っていききたい。